

令和6年第8回教育委員会会議録		
開催日時	令和6年8月23日(金) 午後1時31分から午後2時18分まで	
開催場所	深川市役所 第一委員会室	
出席委員	教 育 長 三 浦 浩 二 委 員 宮 田 嘉 明 委 員 轡 田 光 章 委 員 倉 本 茂 子 委 員 阿 部 み どり	傍聴者の人数  傍聴 <u> 0 </u> 人
出席職員	教 育 部 長 伊 藤 正 志 学務課 課 長 佐 藤 之 彦 管理係主査 澤 田 小 由 美 学校教育係長 鈴 田 桂 子 生涯学習スポーツ課 課 長 久 保 田 慎 二	

(開会) 午後1時31分

○三浦教育長

ただいまから令和6年第8回深川市教育委員会定例会を開会いたします。

議事日程2. 会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員には、会議規則第5条第1項第2号の規定により、阿部委員を指名します。

次に、本日の会議の議案で非公開とする案件について発議いたします。

審議事項の議案第40号「令和6年度深川市一般会計教育費補正予算の要求について」は、会議規則第14条第1項第4号に規定する「教育事務に関する議会の議決を経る議案についての市長への意見の申し出に関する事項」であることから当該1件については、非公開にしたいと思いますが、異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

異議なしと認め、非公開とすることに決定いたします。

議事日程3. 教育長報告に入ります。前回の教育委員会会議から今回までの間に出席した会議等について報告をいたします。

初めに中学校で使用する教科書についてでございますが、7月29日に令和6年度第3回北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会が深川市内のホテルで開催をされております。この協議会は岩見沢市を除く空知23市町において、令和7年度から4年間使用する中学校用の教科用図書について協議する組織でありまして、本年4月の第1回会議から23市町の教育長が参集して協議を進め、7月29日開催の第3回会議において全会一致をもって採択されたところでありまして、本日の定例会の議案において、深川市教育委員会としての採択の可否を決定頂くこととしておりますので、よろしくご審議をお願い申し上げます。

次に教育委員の辞令交付について申し上げます。阿部委員の再任が本年6月の市

議会で同意されましたので、8月5日市長室において、田中市長から辞令交付をしたところでございます。阿部委員におかれましては、保護者の立場としての教育委員として、引き続きよろしくお願いを申し上げます。

最後に昨日、令和6年度北海道都市教育委員会連絡協議会が北見市で開催され、遠方にも関わりませず教育委員全員のご出席を頂きました。厚くお礼を申し上げます。総会後の分散会では、インクルーシブ教育をテーマに活発な意見交換が行われたものと思います。ご出席誠にありがとうございました。私からは以上でございます。次に、事務局から報告をお願いします。

○佐藤学務課長

市議会報告につきましてはございませんので、(2)の業務報告について、学務課から報告いたします。7月25日に一已バトルスが6月20日から24日まで開催をされました高田宮賜杯第44回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント南北海道大会で準優勝し、全国大会に出場となりましたことから表敬訪問に來られました。全国大会は8月1日から5日にかけて徳島県で開催されました、阿波踊りカップ全国学童軟式野球大会2024という大会でして、準決勝敗退という結果になっております。

次に、26日には、深川ヤングスターズが全道スポーツ少年団軟式野球交流大会で優勝し、8月1日から4日にかけて鳥取県で開催の第46回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会に出場することから表敬訪問に來られました。こちらの大会は、トーナメントを大きく二つに分けて優勝を争うもので、Bトーナメントの決勝まで進出しました。

また、8月2日には、深川J Bが全国大会に出場することから表敬訪問に來られました。全国大会は8月6日から東京都・神奈川県・千葉県で開催された第44回全日本バレーボール小学校大会で、こちらは惜しくも予選リーグ敗退となっております。私から以上です。

○三浦教育長

報告は以上でございますが、ご質疑はございませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

なければ、以上で教育長報告を終わります。

議事日程4. 報告事項については、案件がありませんので、議事日程5. 審議事項に入ります。議案第37号令和7年度使用小・中学校用教科用図書の採択についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○鈴田学校教育係長

資料1 ページをご覧ください。市町村立の小中学校で使用されます教科用図書の採択権限については、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律において市町村教育委員会とされております。採択に当たっては、都道府県教育委員会が、「市町村の区域又はこれらの区域を併せた地域」を採択地区として設定し、採択地区が2以上の市町村の区域を併せた地域である場合は、地域内の市町村が共同して種目ごとに同一の教科書を採択することとなっております。

本市につきましては、空知総合振興局管内のうち岩見沢市を除く23市町で構成する北海道第5採択地区教科用図書採択教育委員会協議会に所属し、同協議会において採択された教科書を本市においても採択することとしているものであり、原則として次の採択替えが行われるまでの4年間については同じ教科書を採択することとなっております。深川市教育委員会を含む構成市町の採択結果については、8月23日までに同協議会宛に報告を求められています。

2ページをご覧ください。現在小学校において使用している各教科の教科書は、本年度から令和9年度まで使用することとされており、本年度が初年度の使用となりますが、令和6年度に新たに検定を受けた教科書が存在しないため、本市が所属します北海道第5採択地区・教科用図書採択教育委員会協議会において、現在小学校で使用している教科書と同一のものを採択する決定がされたところであり、このため、本市教育委員会といたしましても、令和7年度に使用する教科書につきまして、記載のとおり採択しようとするものであります。

次に中学校用の教科書については、今年度は、令和2年度開催の教科用図書採択協議会で採択されたものを使用しており、引き続き同様の教科書を使用しております。

続いて3ページをご覧ください。令和7年度から令和10年度までの4年間使用する教科書については、本年度開催の同協議会において、表に記載された学校教育法附則第9条に規定する教科用図書を除いた、12の教科種目ごとに採択する教科書を決定したところであり、本市教育委員会といたしましても、同協議会で採択決定したものと同一の教科書を採択しようとするものであります。

以上により、本市教育委員会といたしましては、令和7年度から使用する小学校用教科書は2ページに記載の図書を引き続き採択することとし、中学校用教科用図書は3ページに記載の図書を新たに採択することとするものとして、審議をお願いいたします。説明は以上です。

○三浦教育長

それでは、ご質疑をお受けします。ございませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

ないようですので、本件、原案のとおり決定することに、異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。次に、議案第38号「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づく教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の報告についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○佐藤学務課長

資料4ページになりますが、内容につきましては別冊「令和5年度深川市教育委員会の活動状況に関する点検・評価報告書」をご覧ください。

点検及び評価につきましては、法律の定めにより、すべての教育委員会において、

毎年度その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに、公表することとされております。

「点検・評価」の過程としましては、点検・評価対象年度の「教育行政方針」に基づく事務事業のうち10の事務事業について、担当職員が「事務事業点検評価シート」を作成のうえ、点検及び評価を行いました。その後、事務局部課長職による統一的な判断により第二次点検評価を行ったのち、学識経験を有する方として空知管内で中学校校長をされておりました市内在住の土井洋次さんに「教育行政点検評価者」として点検評価を実施していただきました。

土井さんからは、資料10ページから12ページまでのとおり「教育委員会の活動状況について」をはじめとする、大きく4点の項目について意見書の提出をいただき、その内容を踏まえて事務事業の今後の方向性を示す「総合評価」を実施し、報告書としてまとめたところであります。

それでは報告書について説明いたします。1ページ上段に「Ⅰはじめに」を記載し、下段から5ページまで「Ⅱ教育委員会の活動状況」として会議の開催状況、法規・規則等の制定状況をまとめております。

6ページからは、「Ⅲ教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の概要」となりまして、点検の趣旨や実施方法、公表、結果の活用などを示しております。8ページ上段の表は、19ページ以降の事務事業点検評価シートに基づきました点検及び評価の結果一覧を記載しております。

8ページ下段の「3. 点検及び評価結果の集計」において評価の集計結果を3項目に分けて記載しており、(1)の「達成度」の評価では、10事業中6件が順調、4件がおおむね順調。また、9ページ上段の(2)「効果度」の評価では、9件が順調、1件がおおむね順調。さらに「教育行政点検評価者の意見」を踏まえ、(3)「総合評価」では、10件の全ての事務事業が「②見直しを含む現状維持」と評価しております。

また、報告書の13ページから18ページにかけては、資料として教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を実施するにあたっての根拠規定である「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」及び「令和5年度の教育行政方針」を掲載しております。

今後の取り組みといたしましては、本定例会で承認をいただきましたら、市議会に本報告書を提出するとともに、ホームページと広報ふかがわにおいて公表を行う予定です。以上です。

○三浦教育長

それでは、ご質疑をお受けします。阿部委員。

○阿部委員

報告書の点検評価への意見が10ページからありますが、(3)深川市特別支援教育推進委員会運営について「業務も増えていることから人材の確保を含めた体制の検討が必要」とありますが、何かこれについて今後取り組むことはありますか。

○佐藤学務課長

深川市特別支援教育推進委員会運営の評価シートは21ページでございます。下

方に記載の問題点（課題）に「人手不足により有識者の専門職を配置できていないことから、教員が特別支援教育コーディネーターを担っている」とありますとおり、以前は専門の学識者がおりましたが、なかなかその方の後任が見つからないため、当面は教員に担っていただくことにして、1人に負担がかからず引継ぎが可能な体制として、現在コーディネーターを2人おいております。ですが、本来は専門の方に担っていただくことが望ましいと考えておりますので、そういう方が見つかるまでの当面の措置としての体制です。

○阿部委員

募集とか、こういう人材を求めていますと言った働きかけはしているのですか。

○佐藤学務課長

これまでは、そのような形での人材探しはしておりません。

○三浦教育長

そのほか、ございませんか。

（「質疑なし」と呼ぶ者あり）

○三浦教育長

ないようですので、本件、原案のとおり決定することに、異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○三浦教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。次に、議案第39号令和6年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への掲載についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

○鈴田学校教育係長

資料5ページをご覧ください。全国学力・学習状況調査における結果の公表につきましては、文部科学省が定める実施要領において、教育委員会や学校が、保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要であると明記されるとともに、都道府県教育委員会は、域内の市町村教育委員会の同意を得た場合には、当該市町村名等を明らかにした公表を行うことができるものとされております。

北海道教育委員会では、この実施要領に基づき令和5年度同様、市町村教育委員会の同意を前提として、11月に公表予定の「令和6年度全国学力・学習状況調査・北海道版結果報告書」に市町村の結果を掲載し公表するとしており、6ページの基本フォーマットに7ページから8ページまでのデータ例などを加えて、北海道教育委員会が作成する市町村別の結果資料を掲載しようとするものです。北海道教育委員会における市町村別の結果の公表は平成26年度から実施しており、深川市においては平成26年度当初より公表を行っております。令和5年度の公表内容は9ページとなっております。一層きめ細かく分かりやすい調査結果を示す観点から、本年度におきましても、同様に公表しようとするものであります。

なお、平均正答率の数値につきましては、平成31年度から数値を公表しており、小・中学校それぞれに深川市全体の平均正答率の数値を掲載する予定です。

今年度の全国学力・学習状況調査の深川市の結果につきましては、10ページをご覧ください。はじめに小学校についてです。深川市の国語の平均正答率は67%で、全国を0.7ポイント下回り、北海道と等しくなりました。算数は60%で、全国を3.4ポイント、北海道を1ポイント下回りました。

次に中学校についてです。国語は61%となり、全国を2.9ポイント上回り、北海道を3ポイント上回りました。数学は52%で、全国を0.5ポイント下回りましたが、北海道を1ポイント上回りました。

ただいま説明いたしました、深川市、北海道及び全国の数値及び学習状況調査については、広報「ふかがわ」10月号及び深川市のホームページに掲載し周知する予定です。

なお、本資料におきまして、各学校の数値も記載しておりますが、各校の数値については非公開としておりますのでご留意ください。説明については以上です。

○三浦教育長

それでは、ご質疑をお受けします。阿部委員。

○阿部委員

個別の学校の状況についてお聞きします。・ ・ ・ ・ ・

○三浦教育長

ここで暫時休憩します。

(午後1時56分 休 憩)

-----  
(午後1時57分 再 開)

休憩前に引き続き開議します。

○阿部委員

先程の発言は取り下げます。

○三浦教育長

そのほか、ございませんか。

(「質疑なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

ないようですので、本件は原案のとおり決定することに、異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。次に、議案第40号令和6年度深川市一般会計教育費補正予算の要求についてを議題とします。事務局から説明をお願いします。

(議事内容は、深川市教育委員会会議規則第14条第1項4号に基づき非公開)

○三浦教育長

異議なしと認め、原案のとおり決定をいたします。以上で、審議事項を終わります。議事日程6. その他について、まずは事務局から説明をお願いします。

○伊藤教育部長

その他の教育委員会事務局業務(1)市議会予定につきまして、私のほうから説明いたします。令和6年9月3日から19日までの会期予定といたしまして、第3回市議会定例会が開催されます。本定例会においては、一般質問に加え、先ほど議決頂きました補正予算の審議、及び令和5年度の決算審査が行われるものでございます。以上です。

○佐藤学務課長

続きまして、(2)業務予定についてご説明をいたします。

8月26日の深川小学校、深川中学校の吹奏楽コンクール全道大会出場表敬訪問でございますが、こちらは8月3日から4日にかけて開催をされました第69回空知地区吹奏楽コンクールでそれぞれ金賞そして地区代表に選ばれ全道大会に出場するものでございます。全道大会につきましては、8月29日から9月1日にかけて、札幌市のキタラホールで第69回北海道吹奏楽コンクールとして開催されます。以上です。

○久保田生涯学習スポーツ課長

続きまして生涯学習スポーツ課関係です。8月26日に深川市部活動地域移行推進協議会の第1回目を開催いたします。

9月7日10時から、拓殖短期大学のご協力により校舎と教授を提供していただいております市民公開講座の第1回が開催されます。「言語の特徴について考える」をテーマに藤田准教授の講演がございました。

そして合宿日程の都合で同日になってしまいましたが、同じく7日10時半から、トップアスリートによるランニング教室がございました。深川で合宿し今年も箱根駅伝で上位入賞を果たしております、創価大学駅伝部の監督ほか選手の皆さんが講師となりまして、小学生向けと中学生以上向けの2回に分けて開催予定でございます。

それから9月11日には文化交流ホールみ・らいにおいて、パーカッション、サックス、ピアノによりますエントランスコンサートがございました。

また、16日には同じく文化交流ホールみ・らいにおいて、第30回を迎えます市の委託事業の「室内楽の夕べ」が開催されます。真保響さんと札幌メンバー、それから今年はスミバレスタジオの皆さんのバレエも合わせた形での開催です。生涯学習スポーツ課は以上です。

○三浦教育長

ただ今の説明についてのご質問、あるいは、その他で委員の皆さまから何かございますか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○三浦教育長

これをもちまして、本日提案された案件は全て終了いたしました。以上で令和6年第8回深川市教育委員会定例会を閉会いたします。お疲れ様でした。

(閉会) 午後2時18分

以上、会議の会議録に相違ありません。

令和6年8月23日

教 育 長                    三 浦 浩 二

会議録署名委員            阿 部 みどり

会議録調製者                澤 田 小由美